

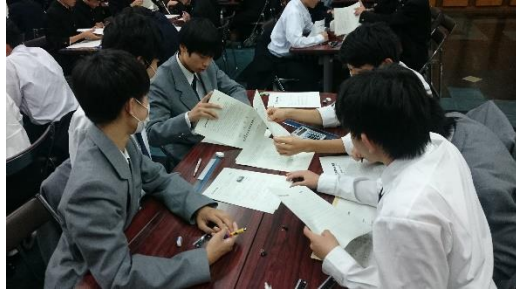
関高ニュースレター2019 No.21

科学の甲子園岐阜県大会参加

11月10日（日）

岐阜県総合教育センターにて、科学の甲子園 岐阜県大会が行われました。6人でチームを組み、県内9校16チームが参加し、理科や数学、情報などの総合的な知識及び知識活用問題の筆記競技や実技競技に挑みました。関高校からは、1、2年生の科学に興味関心のある12名が参加しました。

午前の筆記競技では、物理、化学、生物、地学、数学、情報の6分野の問題を、6人で分担したり協議したりして取り組みました。



出題内容を見て、分担を考えます



時にはチームで協議します

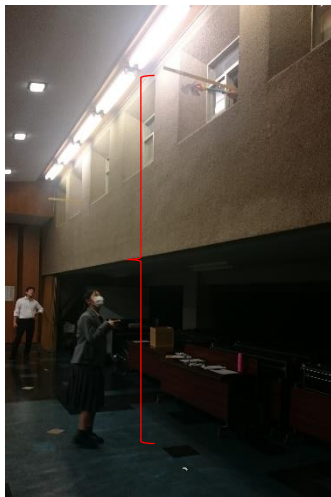
午後は実験競技でした。指定された用紙から、ターゲットマーカと探査機を製作、それぞれの落下体を投下し、落下時間と正確性を競いました。この競技の内容は事前に告知され、参加メンバーは、放課後の活動時間を使って、より良い落下体の形状を研究してきました。



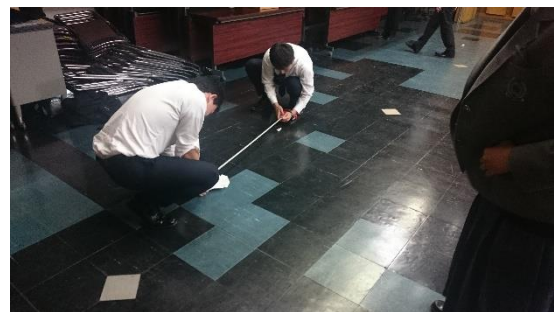
30分で製作するため、手分けして作業します



形状を確認



2階の窓から落下させます



2つの落下体の距離をはかります